



高井戸東小学校

12月号
No. 622

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

心をひとつに 最高の舞台へ 校長 馬場 章弘

11月15日(金)・16日(土)の学習発表会、たくさんの方にお越しいただきました。ありがとうございました。

以前私が高東小で担任をしていたころ、道徳の時間に「基本となる協力」と「高度な協力」という話をしたことがあります。「基本となる協力」とは、それに取り組むメンバーが全員同じことをやり、文字通り力を合わせて一つの目的を達成することです。それに対し「高度な協力」は、メンバーが違うことをやっているのに目的は一つで、それぞれの力が発揮された結果その目的が達成することです。

10月6日(日)に運動会が終了して1か月と少し、楽器や役決めのお디션から始まり、日々練習を重ねうまくいかないところを修正しながら臨んだ発表会当日でした。体育館の練習が始まったところから各学年少しずつ見に行くようにしていました。歌や合奏、そして演技を練習しているところを見ながら、私自身が改めて気付かされたことがありました。

まず合奏が、「高度な協力」をしているのだということです。指揮者が決めるテンポを守り、ベースとなる打楽器がリズムを刻みます。それを聞きながら、速さを合わせて旋律を奏でる楽器の音を出していきます。「みんなが違うことをやっているのに一つの目的を達成する」ことそのものです。しかも合唱もそうですが、お互いがお互いの音を聞きながらでないと、テンポが合いません。全員が指揮者を見ていればできるかもしれませんが、小学校でそれができるようになるまでには、相当の努力が必要です。合唱も、学年が上がるにつれ二部合唱となり、お互いの声を聞きながら自分の音をとり大きさを考えます。そして、誰か一人が違う音を出したりテンポが違っていたりすると、歌や合奏全体が台無しになってしまうのです。これは当然のようにできているけれども、かなりの相互理解を必要とする協力です。

一方、劇を演ずることも「高度な協力」と言えます。さまざまな小道具をつくり、それぞれのセリフを覚え、

どのような順番でどのような気持ちを表すのか考えながら劇が進行していきます。6年生ともなれば、大道具も照明も自分たちでやります。もっとすごいのは、欠席者がいれば、その子のセリフを誰が言うか自分たちで決め、劇を進めていくことです。自分の得意なことや好きなことを活かし、積極的に劇に関わっていました。練習中は劇が止まる瞬間がいくつもあり、そこでようやく必要なセリフの子が休んでいることに気付いた場面もありました。また、劇中歌を歌うときに、きれいに歌っているけれど、何を言っているのか伝わらない場面もありました。劇で歌う歌は、音楽で歌う歌よりも、より言葉をはっきり歌わないと、内容が伝わってこないことが分かりました。

今年の学習発表会で気づいたことがもう一つあります。それは、一人一人の子供たちに「やらされている感」がほとんどないということです。私が担任をしていたころは、歌や演技で何人かは声が小さかったりダラダラしていたりして、熱く指導する場面が何回もありました。もちろん現在の教員も熱く指導しています。でも舞台上に立っている子供たちの声がとても前に出ていて、担任に熱く指導されずとも自ら声を前に出そうと工夫し努力している姿が印象的でした。担任からは子供たちが「～はこうしたほうがいいと思うんですけどやっていますか」というような発言を何回も聞いた、うれしかったという声を聴きました。

さまざまなトラブルや不足していることを乗り越え、担任や音楽専科、そして関わっているすべての大人の思いを乗せて、「心をひとつに」最高の舞台が出来上がりました。子供たちの体調管理や服装・衣装の準備などたくさんのご協力をありがとうございました。学習発表会で見た成長を「これで終わった」ではなく、次の成長に向けて一つ一つ積み重ねていこうと子供たちにも呼びかけました。

本校の言語能力向上の取組について

綾部 里

ペーパーレス時代の今だからこそ、紙の価値を改めて考えてみたいと思います。紙の本のページを繰る、手書きで分かりやすくノートを取る、手書きで便箋に手紙をしたためる…。書籍『ペーパーレス時代の紙の価値を知る』によると、紙の方が集中力や記憶力が増したり、気持ちが伝わりやすかったりするそうです。特にその中でも本は、棚に置かれただけでは「物言わぬ」静かな存在です。人が手に取って、開いて、自分で読むか、誰かに読んでもらう必要があります。本の世界はものすごく広くて、時間的な幅があります。昨日今日生まれた動画などとは違って、はるか上の世代の作家が書いた本が古びずに、今も長く残っています。子供たちにはそうした本に、言葉に、価値観に出合ってほしいと願っています。

11月25日からの2週間、東っ子タイムの時間帯を使って全校で「10分間読書」に取り組みます。ぜひ、ご家庭でもパソコンやスマートフォンから目を離し、読書に親しんでほしいと思います。